

同友月報

No.356 令和2年3月25日発行

同友クラブHP <http://www.doyu-club.com>

1月例会

【鬼怒川の未来】 ～鬼怒川緊急プロジェクトについて知ろう～



1月23日

主管：未来創造委員会
委員長：須藤 洋司
ホテルニューつたや



国土交通省下館河川事務所より青山所長、柳沢副所長を講師に迎え、鬼怒川の整備について講演を頂きました。



司会進行を務める藤澤副委員長

講演後の質疑応答では積極的な質問が上がりました。

国土交通省下館河川事務所より青山所長、柳沢副所長を講師に迎え、現在着々と整備が進む鬼怒川について講演を頂きました。川の歴史を踏まえ近年の豪雨災害を細かく分析したお話はとても分かりやすい内容でした。「人は地震や突風で亡くなる事はあっても水害は避難すれば助かるはず。」という言葉の通り、現在国土交通省では災害時の避難行動指針「マイタイムライン」を作成し「逃げ遅れゼロ」を目指しています。ぜひ皆さんも作成して頂き、ご家庭や会社などで災害時の対応について今一度再確認していただきたいと思います。災害の多い時代、今年こそは災害のない穏やかな一年になります様祈念しまして例会報告とさせていただきます。たくさんのご参加ありがとうございました。



懇親会の進行は杉山副委員長が担当

小嶋監事の乾杯の音頭により和やかに懇親会が始まりました。



大井川知事を囲んでの合同新年会



今年も135名の参加により盛大な新年会が執り行われました



今年はゆっくり時間をかけ皆様と交流を深めたいという知事の要望で多くの参加者と懇談ができました。

本年度、2月例会の大井川知事を囲んで合同新年会を担当させて頂きました。大井川知事と交流を深める貴重な機会として、また、各界御来賓や地域で活動する三団体の多くの方々に参加して頂き、それぞれが交流を深める機会として開催することができました。今年はゆっくり時間をかけて皆様と交流を深めたいという知事の要望どおり多くの参加者と知事との懇談ができ、三団体別の記念撮影にも参加していただくことが出来ました。皆様からお預かりした義援金（130,101円）は「台風第19号茨城県災害復興支援寄付金」として茨城県庁防災・危機管理課を通じて被災した方々に役立てていただきました。

はじめて担当する例会ではありましたが皆様のご協力のお蔭を持ちまして無事終了することができました、心より御礼申し上げます。



皆様のご協力を持ちまして今年も知事を囲んでの合同新年会を無事終了することができました！

3月例会

同友クラブ 田中寛 様でした

3月1日 主管:研修委員会
委員長:飯田 秀夫
移動例会

田中会長年度の最後の例会となり、平澤専務理事から記念の胡蝶蘭が手渡されました

真壁のひなまつりで「おもてなし」に触れよう。

小田部鋳造は関東唯一の梵鐘、半鐘、天水鉢製造元で、37代目庄右衛門によって家業が引継がれております。

小田部鋳造で梵鐘を試打する田中会長



花の井酒造に飾られた幻想的なひな壇の数々



町並み案内の方の話から真壁の歴史を再認識



花の井蔵元 西岡本店のご主人と共に記念撮影

コロナウイルスの影響が騒がれる中、となり街の「真壁のひなまつり」へ移動例会を行いました。全会員マスク着用、指先のアルコール消毒を行う等、感染予防に配慮した例会となりました。

先ずはじめに創業800年になる関東で唯一梵鐘製作を行っている小田部鋳造さんへ訪問し、展示されている梵鐘について説明を受け、その後実際に鐘を撞かせていただきました。次の西岡本店さんでは米蔵・樽蔵を利用し、ひょうたんランプの作品展示、枯れ葉の築山や石橋が設けられた空間での雛人形展示など幻想的な時間を過ごすことができました。そして、国の重要伝統的建造物群保存地区、約100棟の幕末から明治期の重厚な見世蔵や土蔵、大正から昭和初期の町家や洋風建築が残る街中で180軒の家が参加していた雛人形を飾るイベントを見て回りました。

最後に例会にご参加、ご協力頂きました会員の皆様に感謝申し上げ報告とさせていただきます。



懇親会は真壁の名店、かまやにて賑やかに開催されました。



4月例会のお知らせ

令和2年度 定時総会

主管：総務委員会
委員長：落合 勝

- 日時 4月24日(金)
 ■受付 19:00 ■開会 19:30
 ■場所 ダイヤモンドホール

総会終了後、懇親会を行います。

※令和2年度の年会費の引き落としを5月20日に予定しています。指定口座の残高のご確認をお願いいたします。
※出欠の有無を送付済みの返信ハガキにて4月10日までにご返答下さい。